

なかつか 亮



2016年3月13日(日)

NO489

区議控室 Tel 5742-6818

事務所 大井3-19-7-101

Tel 3773-3231



3月5日 国会前にて 緊急アピール

#保育園落ちたの私だ

広がる保護者の声

品川区議会 予算審議 はじまる

品川区の認可保育園(二次)
不承諾通知数 1185人

切実な声 あがる

「保育園に入れない。せつかく手に入れた仕事を失う。こんなの理不尽だ」「フルタイムでも入園できない。頭が真っ白です」ー認可保育園に入園できない保護者らの悲鳴が「私も入れなかった」とツイッターで大きく広がっています。

また「私は保育園に入れたが、そうでない友人を見ると、うしろめたい気持ちになる。こんなのおかしい」と

の声も。5日の国会前で行われた緊急アピール行動では、切実な保護者らの声に注目が寄せられました。

予算議会スタート

2月17日より開会した品川区議会で、区は4月入園一次選考の状況を「申込みは3624人。内定者は2180人。不承諾は1185人」と説明。品川区では2年連続で不承諾が1000人を超えている。深刻な事態が起きています。

裏へ

「待機児ゼロ」

先送りは撤回を

2月17日の本会議にて共産党は「待機児ゼロ先送りは撤回し、認可保育園大幅増設を」と品川区長をただしました。

区長は待機児ゼロを1年前の選挙公約に掲げ、その後、その時期を2016年度待機児ゼロと説明。ところが、昨年末より2018年度に待機児ゼロと2年先送りを発表しました。共産党は「なぜ待機児ゼロを先送りとするのか、必要な対策の追加実施こそ急務ではないか」と追及しました。

2年連続

1000人超

待機児ゼロが実現しない理由を区は「予測より、子どもの出生数

が増えている」と説明。しかし昨年10月時点で今年4月に待機児童が生まれる事を区は把握。必要な追加対策を示さなかった区の責任こそ重大ではないでしょうか。

昨年は1256人。今年は1185人（一次）と不承諾数は2年連続で1000人超。区は「様々な対策をしてきた」と説明しますが、対策の不十分への反省は未だありません。品川区には学校跡地などの区有地や区の貯金（基金）が過去最高額の845億円があります。区民の為に使える具体化が急務です。



「最終補正」に反対 保育園対策など支援が不十分

3月1日から始まった予算委員会にて、共産党は最終補正（3月末までの補正予算）に反対しました。それは認可保育園の追加対策が不十分な一方、区の貯金を815億円から、わずか1年で845億円へ増額させたことが主な理由です。

さらに新年度予算（4月以降の区予算）は1679億円と過去最高に。増額の要因は、これまた過去最高の土木費。大崎、武蔵小山、目黒など駅前超高層オフィスビル・マンション再開発の推進が、予算規模を増大させました。

超高層の街づくりに巨額な税金を使うより、認可保育園や特養ホーム、障害者施設など区民の福祉充実こそ、税金を充てるべきではないでしょうか！！

いよいよ予算審議がスタートです。区民の声を届け、福祉に冷たい品川区政を変えるために、全力で頑張ります。なかつか亮



★どうして保育園に入れないの
★品川でも一緒に声をあげませんか！
区内のツイッター情報 品川区内のパパ・ママ達も声をあげています。ツイッターの「保育園ふやしたい@しながわ」では「現状、異議申し立てといっても、どうしたらよいかかわからない、でも、みんなが見えるところに書き込むのはちよつと。という方、メッセージを」など交流も。また日々の区政情報や街の話題など「なかつか亮」のツイッターもぜひどうぞ。

次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

3月25日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**

(駅前宣伝 火曜日朝7時半～大井町 金曜日朝7時半～西大井 土曜日夕方4時～大井町)